

会社概要

(株)WGE

会社名 株式会社 W G E (カ・ダブル ジー イー)

所在地 本社 〒254-0978 神奈川県平塚市高根187番地
 研究所 〒254-0978 神奈川県平塚市高根187番地
 研究室 〒255-0003 神奈川県中郡大磯町大磯760番地

電話 0463-57-8128 (代表) FAX 0463-68-9887

創立 1989年11月1日 設立 2012年4月1日
 資本金 3,000万円 (関連会社資本金計 3億3000万円)

社員数 11名

事業内容

- ・水力発電の研究開発
- ・水圧リサイクル装置
- ・各種水圧工機の開発
- ・水圧エンジンの開発

取得特許 日水協 給水器具認証
 内外多数

役員

最高経営責任者 田中昭次 主任研究者 田中昭次
 代表取締役 田中喜作
 取締役 原田久 (工場長) 外7名
 取引銀行 中南信用金庫 本店営業部

沿革

- 1989年 ジーメックを創業 初代表 田中昭次
- 1994年 神左 健 工学博士を研究員として迎える。
(日立製作所OB 電子ロック錠考案者で有名)
- 1998年 ・真空溶融炉の研究に従事磯野国際特許にて
特許申請 坂田・田中・神左の共有権利者の
均等割契約を磯野道造の立会人で締結
- 1999年 ・株式会社 SUNコスモ研究所を設立
神奈川県二宮町に本社・研究所を新設
資本金2億円 代表取締役 田中昭次 就任
・ジーメックを株式会社ジーメックに法人登記
子会社化する 代表取締役 坂田 正 就任
総合環境事業会社を運営・発電と焼却灰処理
を分離・ジーメックを埼玉に移転独立
- 2000年 ・玉川大学工学部流体研究室 小倉教授と
(共同研究契約を締結、水圧発電事業を推進)
- 2001年 ・コスモパワー株式会社社名変更
・本店を平塚市宮ノ前に移転・研究所開設(高根)
- 2002年 ・減容器、ベッパシヤ・缶ビンベシヤンク完成
・平塚市高根187番地・重力エンジンの開発開始
- 2003年 ・増資 1億円 資本金3億円・新たな水圧機器の
開発を加速・重力エンジン28号機完成
- 2006年 ・水圧事業減容器US特許取得(ベシヤンク)
- 2012年 株式会社NCP 設立 高根に開設 販社化
資本金3000万円 代表取締役 吉川善康 就任
- 2013年 ・自社工場を平塚市土屋に開場・ノアの生産開始
株式会社NCP 代表取締役 田中 勉 就任
- 2014年 ・株式会社NCPを 株式会社WGEに社名変更
・都市型発電・円錐螺旋開発を基幹事業化
CEO田中昭次 代表取締役 田中喜作 各就任
- 2015年 本店を平塚市高根187番地に移転・研究所
都市型発電(2軸回転P)への研究開発開始
- 2016年 ・大磯町大磯に研究室を開設・揚水システム検証
- 2017年 ・循環式水力発電のシステム化・自在加圧の完成
・円錐螺旋/2軸回転P特許出願・特許取得公開
- 2018年 ・都市型2W水力特願・PCT出願・事業化(BM化)

事業経歴

- 1989年 一般廃棄物焼却灰完全無害化の研究開始
- 1990年 産業排水の処理研究に着手
- 1992年 電解浮上式排水処理装置による水処置試験開始
- 1993年 硬質成形物の無害化の研究開始(溶出データ
第39265号埼玉県)
- 1994年 焼却灰の処理方法・硬質成形物の無害化の特許出願
- 1997年 焼却灰中の重金属95%除去 不明ガス発見
- 1998年 総合排水処理・水力発電のシステムに着手
ゴミ集積箱実用新案登録(第3063602号)
真空溶融炉特許出願(H10-第377734号)
バイオによる生ごみ処理分解装置特許出願
(特願H10-第357366号)
- 1999年 焼却の煙害除去装置の開発に着手
水勢自家発電装置1号・2号機完成テスト
- 2000年 水圧発電(ピストン方式)開発開始3号機
8号機検証・揚水発電10号機検証
玉川大学工学部流体力学と共同研究契約締結
似内工学部長・小倉教授が、専任担当為る。
- 2001年 揚水発電(都市型)12号機検証(玉大工学部院生4名)
オシロスコープ設置・出力検証開始
・出力168%の報告書と解析フロッピー受領
特許出願(特願2001-第139730)
- 2002年 揚水発電17号機検証揚水循環装置特許出願
(特願2002-第260131号)自在加圧装置
水圧発電に方向転換25号機完成検証90V75W発電
入力200V200W>90V75Wで失敗(重力エンジン)
- 2003年 水圧駆動装置28号機制作(特願2003-第369528号)
同特許取得・都市型水圧発電の改良を開始
- 2004年 空缶・ビン・の減容器完成(ベシヤンク)特許出願
意匠登録ベシヤンク・レジスターマーク取得
- 2005年 ・圧力衝撃波除去多方向弁特許出願
10万回の耐用試験(北里研究所)
日本水道協会(日水協)の給水器具認承取得
・多方向切換え弁(ダブル)特許出願
・空容器減容器特許取得 (特許第3696612号)
- 2006年 ・PCT出願 US/パテント取得PCT/JP2005-020542
・ウエスチック2006出典・松沢知事と対談
(ベシヤンク)NHKニュース・KTVニュース報道される。
- 2009年 ・都市型水圧発電・設計開始・30号機の改良
・耐震ドーム完成特許出願
- 2011年 ・地震津波救命ドーム (ノア・特許・意匠登録取得)
大量生産開始 内外マスコミ取材多数(50社以上)
- 2013年 ・分散型発電システムの方向転換 ピストンを全面改良
- 2014年 ・2軸回転ピストンに転換・理論検証開始
・増圧装置の開発着手・円錐螺旋増圧装置特許出願
- 2016年 流体機械 円錐螺旋増圧装置 特許申請 特許公開
- 2017年 ・流体機械 2軸回転ピストン駆動装置 特許公開
- 2018年 ・液体揚水循環装置 特許出願
- 2019年 ・液体揚水循環装置 PCT国際出願
- 2020年 ・液体揚水循環装置 特許公開

会社遍歴と将来構図

